

① こうざき

# 議会だより



発行・神崎町議会 編集・議会広報編集特別委員会 ☎289-0292 千葉県香取郡神崎町神崎本宿163 ☎0478 (72) 2115



第5回定例会・・・・・・・・・・P2～4  
第4回臨時会・・・・・・・・・・P4

一般質問・・・・・・・・・・P5  
議会の動きなど・・・・・・・・P10

# 職員の定年延長条例など可決

～ 段階的に引き上げ、令和13年には65歳定年に ～

第5回定例会を12月8日、9日の2日間の会期で開催しました。

初めに、町長から国交付金を活用した物価高騰対策事業等の執行状況など町政全般の行政報告があり、その後、条例の一部改正及び一般会計の補正予算等を含む7議案を慎重に審議し、全議案が原案のとおり可決されました。

また、一般質問では、5名の議員が町政全般について活発な議論を交わしました。

## 議案等の概要

### ◎ 神崎町職員の定年等に関する条例の一部改正

地方公務員法改正に伴い、職員の定年年齢を段階的に65歳まで引き上げ、また、役職定年制度や定年前再任用短時間勤務制度などを導入するものです。

### ◎ 地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定

令和5年4月1日から職員の定年年齢の引き上げが段階的に行われることに伴い、

関係条例の一部改正等を行うもので、主な内容としては、「神崎町一般職の職員の給与に関する条例」や「職員の勤務時間、休暇等に関する条例」など、9条例の一部改正及び1条例の廃止となっています。

### ◎ 神崎町一般職の職員の給与に関する条例の一部改正

千葉県人事委員会から給与に関する勧告がなされたことにより、本町でもこの勧告に準じて、一般職の職員の給与条例を改正するものです。主な改正内容は、給与月額を初任給及び若年層を

中心に平均で0.37%引き上げるとともに、手当については、勤勉手当を0.1ヵ月分引き上げるものです。

### ◎ 神崎町特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部改正

千葉県人事委員会の勧告に伴う一般職の職員の勤勉手当の支給割合の改定に準じて、特別職の期末手当の支給割合を年0.1ヵ月分引き上げるものです。

### ◎ 神崎町議会議員及び神崎町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正

令和4年4月の公職選挙法等の改正により、最近における物価の変動等を踏まえた、選挙公営に要する経費にかかる限度額の引き上げが行われました。これにより神崎町議会議員及び神崎町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する費用単価を改正するものです。主な内容は、選挙運動用自動車の使用、選挙運動用ビラの作成、選挙運動用ポスターの作成等に係る費用単価の増額となっています。

### ◎ 令和4年度神崎町一般会計補正予算(第5号)

既定予算に50万円を追加し、総額を30億5340万円とするもので、歳出の主なものは、予防接種事業として、新たに带状疱疹予防接種に係る助成金70万円などです。



採決の様子



◎令和4年度神崎町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)

既定予算に50万円を追加し、総額を7億3470万円とするもので、歳出の主なもの、傷病手当の申請者増加により、30万円の増額などです。

町長行政報告  
(要旨)



椿 町長

新型コロナウイルス感染症対策については、感染抑制のため国が今年度中の接種を推奨する「ワクチン接種」ですが、本町では、早期から集団と個別併用で接種を進めており、オミクロン対応についても年末には3千人を超過接種実績を見込んでいます。一方、コロナ禍に加え、円安とウクライナ情勢の影響

等による物価高騰の生活支援策として、10月臨時議会で補正予算の承認を頂いた。笑顔くらし応援券追加発行については、65歳以上の高齢者の方へ1人1万円分の配布を11月に郵送を完了しました。なお、応援券の利用期限は追加分を含め来年2月末日までとなります。また、同じく補正予算措置した、18歳まで1人1万円分の「こども商品券」については、12月7日に配布を開始し、商品券は全国的な加盟店での利用に加え、町内加盟店でも利用可能としており、利用期限は、令和9年12月までとなっています。各種給付事業では、令和4年度の住民税非課税世帯等へ1世帯5万円を支給する価格高騰緊急支給給付金について、該当世帯への申請書送付を終え、現在、随時申請を受付するとともに給付も進めております。12月9日振込処理分まで、303件1515万円の給付を完了します。

次に、教育関係ですが10月8日、第60回町民運動会を挙行いたしました。節目となる今大会を「ファイナル」と銘打ち、半世紀以上にわたって町民の皆様が親しまれてきた町民運動会はこれをもつて一区切りとしました。今後は、この町民運動会に変わる、健康・体力づくりに資する、新しい、楽しい催事を企画、開催すべく検討を重ねて参ります。次に、イベント関係ですが、コロナ禍で中止を余儀なくされていた「なんじやもんじやいきいき発酵フェスティバル」を11月23日、3年ぶりに開催しました。悪天候ではあったものの大勢の皆様のご来場を頂き、盛会裏に実施できました。

次に、道の駅関係ですが、国で実施している(仮称)圏央道神崎パーキングエリアの整備については順調に進捗しております。また、圏央道4車線化に関する工事として、利根川を横断する橋梁の工事も本格的に始まったところですが、パーキングエリア連結に伴う道の駅改修事業に關しましては、現在、建築工事に関する実施設計を進めており、「道の駅圏央道パーキングエリア連結改修事業検討会」を開催し、多方面からのご意見を頂いたところでございます。また、バックヤード進入路の造成工事に関しては、まもなく入札を執行し現場着手に入る状況となっております。次に、治水上重要な施設となる「松崎第2排水機場」の改修に關しまして、本年3月31日、国から採択通知があり、事業着手する運びとなりました。事業規模は約11億円で、事業期間は7年間で、竣工は令和10年度となっております。

補正予算(第5号)の概要(主な歳出)

会計名	補正額	補正の内訳	
一般会計	50万円	・在宅福祉支援サービス事業(福祉タクシー委託料、紙おむつ等助成金)	191万円
		・保育所共通運営費(管外保育委託料)	135万円
		・予防接種事業(带状疱疹予防接種費用助成金)	70万円
		・農業振興事業(担い手育成支援補助金等)	271万円
		・農業施設整備事業(松崎第2排水機場改修事業負担金)	155万円
		・学校管理事業(3校修繕料・燃料費)	203万円
		・職員給与	▲1,298万円

**第5回（12月）定例会 審議結果** 賛成=○ 反対=× 議長=—  
(議長は、採決に加わりません)

議案番号	議案名	議決結果	椿	高	荒	鈴	木	石	高	石	宝	大
			等	柳	井	木	内	橋	井	田	原	
第1号	神崎町職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
第2号	地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
第3号	神崎町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
第4号	神崎町特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
第5号	神崎町議会議員及び神崎町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
第6号	令和4年度神崎町一般会計補正予算（第5号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
第7号	令和4年度神崎町国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

令和4年

**第4回  
臨時会**

第4回臨時会を10月28日に開催しました。会議では、9月20日に閣議決定された国からの「電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金」の給付事業と追加交付される「地方創生臨時交付金」に係る補正予算が審議され、全員賛成で可決されました。

◎ 令和4年度神崎町一般会計補正予算（第4号）

既定予算に7350万円を追加し、総額を30億5290万円とするもので、歳入の主なものは、国庫補助金の「子育て世帯等臨時特別支援事業補助金」3165万円、「地方創生臨時交付金」2357万円です。歳出の主なものは、物価高騰を受け、非課税世帯や子育て世帯を対象に、給付金や商品券の配布、また高齢者・障害福祉・医療施設に対しての電気料金等の補助金等です。

**補正予算（第4号）の概要（主な歳出）**

会計名	補正額	補正の内訳
一般会計	7,350万円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急生活支援事業（非課税世帯、65歳以上1人当たり笑顔応援券1万円） 2,450万円</li> <li>・電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金（非課税世帯等1世帯当たり5万円） 3,165万円</li> <li>・高齢者・障害福祉・医療施設電気料金支援補助金 280万円</li> <li>・子育て応援事業（18歳以下1人当たり子ども商品券1万円） 693万円</li> <li>・水田農業緊急安定対策事業補助金（主食用米作付面積10a当たり3千円） 762万円</li> </ul>

**第4回（10月）臨時会 審議結果** 賛成=○ 反対=× 議長=—  
(議長は、採決に加わりません)

議案番号	議案名	議決結果	椿	高	荒	鈴	木	石	高	石	宝	大
			等	柳	井	木	内	橋	井	田	原	
第1号	令和4年度神崎町一般会計補正予算（第4号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	—



# 安全な通学路を

高柳 智  
議員 議



## ナガエツルノゲイトウ (特定外来植物)対策

問 状況・対策は。

まちづくり課担当課長 令和2年頃から、神崎川、江口川、松崎水路周辺で確認されており、職員が自主施工で駆除を行っています。多面的機能支払交付金事業の中でも特定外来生物の駆除が位置づけられていますので、活動組織の皆さんに地域ぐるみで協力いただくよう進めていければと思います。

問 神崎小裏門通学路は危なくないか。  
教育課長 危険箇所は指定ではないが、転倒事故が2件あったので、保健指導を行いました。特に滑りやすいところは見受けられませんでした。



ナガエツルノゲイトウ(八間川)

問 補助金は。  
まちづくり課担当課長 水田への侵食等が見られる状況であれば、検討いたします。

## 職員数の適正化

問 療養休暇・育児休業・有給休暇・時間外は。

総務課主幹 療養休暇と休職者、合わせて2名です。男性の育児休業取得者は現在いません。昨年度の有給休暇取得状況が、平均取得日数10・2日、平均取得率26・2%です。時間外は、1人当たり1カ月平均9時間になります。

問 職員数は適正か。

町長 年々、仕事が増え複雑化し、ボリュームも増えています。以前は100人以上の職員がいましたが、現在は79名と減らしてきました。1人当たりの負担が増えて、体調を壊す者も、何人か出てきました。ストレスチェック、相談業務、メンタルヘルスケアにも取り組んでいます。抜本的な解決は難しいです。さらに、



航空燃料も再資源化へ

定年延長の条例改正を行ったところで、現在のまま定数を変えないとすると、組織そのものが単純に高齢化して、取りも直さず機能低下につながり、全体に1人当たりの負担が増えていくと心配しています。ですから、その機能を維持し、活性化させていくためには、財政状況も見ながら、当然、職員数がある程度増やし、少なくとも、定年が60歳から65歳になる人数分だけは若い人を採らないと、単純に高齢化してしまうので、検討していきたいと思えます。

## SAF(持続可能な航空燃料)の原料

問 使用済み食用油の活用は。

町民課長 国内で排出される廃油は、年間で50万トンと言われています。大手企業等であれば、回収を行って再利用ということ、SAFの原料となるので、活用が見込めますが、一般家庭等から排出される油については、現状、固化して生ごみとして出すのが大半で、量的には微量ですが、CO<sub>2</sub>削減の環として再利用されるのであれば、大きな効果を期待できますので、その回収についても検討が必要であると思います。

## ☆その他の質問

- ・物価高騰対策追加支援策について
- ・税収見込みについて
- ・主要事業執行状況について(10件)

# 校舎の窓に網戸の設置を

荒井 葉一  
議 員



**問** 学校・保育所5カ所の換気の方法はどのようなになっていますか。

**教育課長** 教室にはサーキュレーター、空気清浄器を設置しております。窓は時間を定めて開放し授業を行っております。

**問** 虫やハチの侵入は大丈夫なのでしょうか。

**教育課長** 虫やハチが教室内に侵入して、何か被害を受けたと言うことは、特に報告を受けておりません。対策も取っていないという状況です。

**問** 虫の侵入はあったという話は聞いておりますけど、子

ども達が安心して勉強する環境を考えれば網戸設置は必要不可欠じゃないかと思うんですけど、設置は考えているのでしょうか。



窓を開けながらの授業(神崎中)

**教育課長** 必要不可欠かと言う所は、ちょっとお答えしづらいところでございます。設置に係る金額も結構な額が見込まれ、現在のところは、まだ網戸の設置は考えていません。

## 大貫親水公園について

**問** 大貫地区の親水公園について、公金を使つてまでの勾配工事を施工した理由を教えてください。

**まちづくり課長** 水路に水が滞留し、水田の水はけが悪くなるなど改善の要望が寄せられていたため、排水するため、U字溝を設置し、水路内の滞留を解消しました。

**問** 滞留状況について、町道側にため池状態の場所があるのですが、そちらの方は考えなかつたのですか。

**まちづくり課長** 武田地先の側の水田の水はけが悪くなり、そちらの方をまずは、解消する必要があつたということで、U字溝の設置に至つたということです。

**問** 地区の皆さんの総意、一番理想的な方法を探つてまいりたいとの事、話し合いは持たれたのですか。

**まちづくり課長** 今後の排水対策の方法を地元地区の意見を伺いながら検討してい

きたいと考えております。



大貫親水公園の様子

**問** 地元で年4回の草刈り作業を行つており、刈払機の刃が破損したり、障害物も多く安全性の面からもコンクリートだけは撤去してもらいたい。

**まちづくり課長** 除草作業にも支障があるということ、部分補修など必要に応じて実施していきたいと考えています。

## マイナンバーカードの普及状況は

**問** マイナンバーカードの現在の普及率を教えてください。  
**町民課長** 普及率は50・6%

で、神崎町は県下で32位です。

**問** 完全にマイナンバーカードが使える状況が来るのはいつ頃なんでしょうか。

**町民課長** 普及率が少ないことから、なかなか使える場所がないというのが現状と思つていきます。令和4年10月から税務に係る証明書類のコンビニ交付が始まり、すでに住民票や印鑑証明についてもコンビニで休日でも取れる体制が整つていきます。今後、拡大される利用目的に有効に使えると思つていますので、マイナンバーカード取得を町民の皆さんにお願いしてまいります。

### ☆その他の質問

- ・新型コロナウイルス感染症について
- ・生活支援について
- ・県道郡踏切について



# 自治体におけるジェンダー 平等をどう進めるか

鈴木 節子  
議員



**問** 男女共同参画基本法で基本計画の策定を都道府県には義務付け、市町村には努力義務を課しているが神崎町では策定されているか。

**まちづくり課長** 町は未策定という状況です。

**問** 計画策定の審議会に女性が入る予定はあるか。

**まちづくり課長** 男女を問わず、バランスをとった構成で実施していくのが適当ではないかと考えています。

**問** 自治体における管理職への女性登用は、各々の自治体の努力で改善できるもので、自治体の姿勢と取り組みの到達度が明らかになる。市区町村では課長職以上は20

20年には15.8%と前進したが、町はどうか。

**総務課主幹** 令和4年現在8.3%です。

**問** 目標は何%だったのか。

**総務課主幹** 7%です。

**問** 目標が低すぎるようだが、女性職員の採用、登用のための研修、出産子育て、仕事継続への支援など環境整備について具体的に検討しているのか。

**総務課主幹** 女性に限ったものはなく、男女区別なく研修を行っています。

**問** 女性を登用しても数が少ないうちは周りがサポートしないと孤立してしまう。これからのリーダーシップはサポートする力が大事だが、町長の認識は。

**町長** 相談にのったり、指導したり、互いの交流を図りながら進めていく状況です。

**問** ジェンダー平等に導くための第一歩として、女性模擬

議会を開催してはどうか。すでに実施した町では、福祉や子育て、教育など女性ならではのテーマが多く見られ、終了後には次の選挙への立候補も検討したいという人もいると聞きます。町長いかがか。

**町長** 各々の個性と能力を十分に活かしていく社会をつくるため、まずは、講習会や研修かなと思います。



役場職員も約半分が女性職員

**選挙公営により町議会議員に立候補しやすくなるか**

**問** 議員のなり手不足は解消されるのか。

**総務課主幹** 供託金制度だけではないが、選挙用自動車、ポスター、ビラ解禁の三点セットで考える必要があります。

**問** 選挙用自動車の使用について伺います。

**総務課主幹** 候補者が業者より借り、町が支払います。5日間が上限で範囲内金額です。

**問** ビラの作成は。

**総務課主幹** 候補者が業者と契約し、町が負担します。

**問** 町の世帯数2500戸に対し、ビラ1600枚では配れないではないか。

**総務課主幹** 条例で町ができる範囲の上限となります。

**問** ポスターの写真代は。

**総務課主幹** 写真代も含めて候補者と業者で話します。

**問** 供託金の没収点は。

**総務課主幹** 前回の町議選を例にすると33・78票でしたので、35票位の線になるかと考えます。

**問** さらに供託金を全員に返すことはできないか。

**総務課主幹** できません。

## 高齢者の補聴器購入助成を

**問** 加齢による難聴は誰にでも起こることであり、コミュニケーションが図りづらくなる。会話がうまくいかない。外に出るのが面倒になり、社会的に孤立すると「うつ」を発症する恐れがある。難聴と認知症の関係も言われる。町は加齢性難聴者の実態調査はしているか。

**保健福祉課長** その調査は実施していません。

**問** 要介護申請の認定調査で半数近くの人が、「よく聞こえない」と言っているそう。全国で114自治体が補聴器に助成を実施している。今後、助成していくつもりは。町長答弁を。

**町長** 今すぐにはならないが、周辺の動向を勘案しながら、検討していきたいと思えます。



補聴器

令和5年に実施される  
神崎町長選挙・神崎町議会  
議員選挙の日程について

等員  
椿議



り、その規定を適用して同時選挙を執行することになりました。

公職選挙法改正にともなう公費負担について

問 12月1日に開催された神崎町選挙管理委員会の内容についてどのような内容になりますか。

問 令和3年3月22日神崎町条例にて大幅な選挙制度の改正にともなう公費負担が認められ、本議会においてその限度額が増額されました。このような変更にもなう公費負担としての予算額は、概算でいかほどになるか伺います。

総務課主幹 令和5年6月18日に、町長選挙・町議会議員選挙の同時執行が決定されました。

問 町長の任期は、6月22日、町議会議員の任期が7月31日で、私自身は賛成であります。法的な根拠を説明願います。

総務課主幹 公職選挙法第34条の2の規定により、長の任期と議会議員の任期満了が90日以内であれば、同時にできるという規定になってお

り、その規定を適用して同時選挙を執行することになりました。

問 全ての立候補者が「ハイヤー方式」とるとは神崎町では考えにくいですが、宣伝車として「借り入れ方式」で1日当たり約2万円(借り入れ料プ

ラス燃料)程度は多くの候補者が選択すると思われる。公費負担は、町が候補者の契約先に直接支払う方式になります。契約書の承認や、その時期についてはどのようにお考えですか。

総務課主幹 現在条例に基づく運用の規定を作っております。選挙の1カ月前に選挙説明会が必要と思っております。その前までにモデル的な契約書等を用意しお示しできるようにしたいと考えております。

町議会議員の報酬について

問 令和5年度の予算編成前に、議員報酬の妥当性と改訂論議を報酬審議会やパブリックコメントの聴取、報酬計算式の検討を含めて、町長はどのように考えていますか。

町長 報酬審議会が最終的なところだと思っております。町民の意見を汲み上げる必要性があると考えます。さらにその前に、議員の皆さん方の意思統一が必要と考えます。

町長の次回出馬は

問 私は、次回町議会議員選挙には出馬はいたしません。が、今回の選挙には候補者があり、その候補者に私以上の期待をしております。椿町長は次回立候補なさいませるか。

町長 石橋前町長の急逝の後、全ては町のため、全ては町民のためをモットーにやっております。

- ① 町財政基盤の堅持
- ② 道の駅の充実
- ③ 町インフラの整備
- ④ 高齢者福祉
- ⑤ 子育て支援
- ⑥ 新規事業(発酵マロン大会)それらをさらに充実させる、さらにより町づくりを進めるためにも6月には、立候補させていただきます。よろしくお願ひ申し上げます。



選挙公営の拡大と供託金導入

	前回までの町議会選挙	これからの町議会選挙	内容
選挙運動用自動車	自費	公費負担	自動車借入 16,100円/日以内 燃料代 7,700円/日以内 ※ハイヤー形式は64,500円/日以内
ポスター	自費	公費負担	2,486円/枚以内 ポスター掲示箇所数18カ所
ビラ	自費	公費負担	7円73銭/枚以内 上限1,600枚
供託金	なし	15万円	供託金没収点を上回る得票で返還(有効投票数÷議員定数×1/10)



町政を問

# 5回目のワクチン接種の状況は

久元 宝田 議員



ているが。

まちづくり課担当課長 12

月2日実行委員会を開き、今年度も中止が決定しました。

インボイス(適格請求書)について

問 町長説明は年内3000人、奥山主幹は現在32%と言っていますが、もう少し詳しく説明してください。また12歳以下の人には接種はないのか。

保健福祉課主幹 オミクロン対応ワクチンは10月25日から集団接種を行い、現在は、全体で32.01%になっています。5歳から11歳は16.09%が接種済みです。島崎医院か、かかりつけの医院で接種してください。0.3ccで大人の半分量で法整備もされています。

## 酒蔵祭りは中止

問 酒蔵祭りは中止と聞いて

問 登録しない免税事業者

町民課長 1000万円以下の売上げでも、登録し課税事業者にならないければ、今までどおり免税事業者で、消費税の申告義務はありません。

からは、農協は米代金から消費税分10%を差し引くと言っているが。

町民課長 米の件については、農協もしくは税務署にお聞きください。

## 肥料の高騰に補助金がでる

問 世界的な物価高の中、肥料の高騰で農家は苦しんでいる。値上げ分に国が補助金を出すようだが、農協からの購入分は農協が補助金申請を代行するが、ホームセンターなどは行わないところもある。町が窓口となって申請することはいいのか。

まちづくり課担当課長 価格高騰対策事業として値上げ分の9割(国7割・県2割)が補助金として交付されます。ホームセンター等は補助金申請に取り組まないことがありますので、神崎町農業再生協議会に相談してください。

## 郡地区のコスモス園は道路になるのか

問 郡地区で毎年コスモスを植栽している所は国道356号バイパスに繋がる道路になるのか。また何処が所有しているのか。延長、面積はどの位あるのか。



東部土地改良事業での余剰地

まちづくり課長 神崎東部地区で土地改良事業を行った時の余剰地で、町が所有し、延長230m、3400mあります。県道予定地というのですが、大貫から国道356号バイパスまで繋がる計画は県では事業化になっておりませんので、例年、県に要望活動を行っています。

## 郡踏切拡張は二丁目一番地 議長の決意

問 「二丁目一番地」は政治用語で、最優先課題・最上位事項です。大原議長が固い決意でのぞんでいるが、現状では地権者から用地は買えたのか。また同意は取れたのか。

まちづくり課長 現段階におきましては契約には至っておりません。境界確定の同意は取れました。この事業も県が事業主体ですので、県と連携をとり、議長はじめ地元議員の力を借りて年度内に契約できるように尽力します。



県道郡踏切の様子

# 議会の動き

## 11 月

- 1日 岐阜県恵那市議会行政視察来町 (大原議長)
- 8日 千葉県後期高齢者医療広域連合議会 (高橋議員)
- 9日 第66回全国町村議会議長全国大会 (大原議長)  
香取郡市町議会議長会意見交換会 (大原議長)
- 16日 山形県遊佐町議会行政視察来町 (大原議長)
- 22日 千葉県町村議会議長会定例会 (大原議長)  
千葉県町村議会議長・副議長自治研修会 (大原議長・椿副議長)
- 28日 香取広域市町村圏事務組合議会全員協議会 (大原議長・宝田議員)

## 12 月

- 1日 議会運営委員会、全員協議会
- 8日 第5回定例会 (第1日)
- 9日 第5回定例会 (第2日)
- 21日 議会広報編集特別委員会

## 令和 5 年 1 月

- 6日 香取郡市町議会議長会名刺交換会 (大原議長)  
香取郡市町議会議長会定例会 (大原議長)
- 20日 議会広報編集特別委員会
- 24日 千葉県後期高齢者医療広域連合議会 (高橋議員)

### 香取広域市町村圏事務 組合議会報告(要旨)

宝田久元議員

10月21日、令和4年10月定例会が小見川市民センターで開催されました。

議案第1号から第2号並びに認定第1号を二括議題とし、提案理由の説明の後、いずれも原案のとおり可決・同意されました。

議案第1号令和4年度一般会計補正予算は、燃料輸入価格の高騰に伴う、電気料金的大幅な値上げに対応す

るため光熱水費を増額するもので、歳入歳出予算の総額に、それぞれ1億37万3千円を追加し、補正後の額を49億436万3千円とするものです。

議案第2号千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加、それに伴う規約の改正について同意しました。

認定第1号は、令和3年度一般会計歳入歳出決算について認定しました。

歳入総額は48億9735万2509円で、歳出総額は44億853万8339円

で、実質収支額は4億8881万4170円となっております。

伊地山クリーンセンター移転新築予定地については、新たに選定が行われ、現クリーンセンター南西エリアに変更決定されました。

### 千葉県後期高齢者医療 広域連合議会報告(要旨)

高橋正剛議員

11月8日、令和4年第2回定例会がポトプラザちばで開催されました。定例会では、専決処分2件、令

和3年度広域連合一般会計及び特別会計決算の認定、令和4年度一般会計及び特別会計の補正予算等、7議案が審議され、すべて原案のとおり可決・認定されました。

一般質問では、3名の議員からマイナンバーカードの保険証一体化についてなどの質問がありました。

令和3年度一般会計歳入歳出決算の認定については、歳入総額25億8429万3872円に対し、歳出総額は、23億2374万2538円となり、差し引き2億6055万1334円が実質収支額となりました。

また、特別会計(保険給付事業分)決算の認定については、歳入総額6980億2098万8892円に対し、歳出総額6822億2575万5607円となり、差し引き157億9523万3285円が実質収支額となりました。

### 編集後記

令和4年秋以降神崎町議会の活動も、幾分制限が和らいだように感じられ、視察や研修会の実施、”なんじゃもんじゃいきいき発酵フェスティバル”の実施等経済活動も流れが改善されたように思われます。

新型コロナウイルスの5回目のワクチン接種も進んでおり第8波の防止に神崎町も努力をしております。また、インフルエンザや風邪もこの時期には流行ります。令和5年も、予防と消毒の励行が欠かせません。健康で明るい1年でありませう願っております。

椿 等

議事を  
傍聴しませんか